

小菅村 上下水道耐震化計画（上下水道）

小菅村 源流振興課 上下水道
策定 令和7年12月

1. 目標

小菅村では、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設について、今後概ね30年間で耐震化を完了することを目指す。このうち、平成30年度から令和9年度までの10年間においては、現在、簡易水道事業で配水管耐震化更新事業に着手していることから、まずは計画区域内において被災した場合に極めて大きな影響を及ぼす急所施設に向けた簡易水道管路等の耐震化を優先的に実施することを目指す。

また、対策が必要な避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等についても、今後概ね10年間で耐震化を完了することを目指す。このうち、令和7年度から令和9年度までの3年間においては、生活基盤近代化事業により、計画区域内の避難所等に接続する上水道管路等の耐震化を優先的に実施することを目指す。

2. 計画期間

令和7年12月～令和10年3月

3. 避難所等の重要施設の設定（上下水道共通）

区分	下水道処理区域における避難所等の重要施設（上下水共通）	
	施設数	施設名称
対象全施設数	4	小菅の湯・きぼうの館・寺子屋自然塾・小菅村役場
上下水道管路等の耐震性能確保済みの施設数 （令和7年4月時点）	0	
上水道管路等のみ耐震性能確保済み施設数 （令和7年4月時点）	2	小菅の湯・きぼうの館
下水道管路等のみ耐震性能確保済み施設数 （令和7年4月時点）	0	
上下水道管路等の耐震性能確保の目標施設数 （令和10年3月時点）	0	
上水道管路等のみ耐震性能確保の目標施設数 （令和10年3月時点）	3	小菅の湯・きぼうの館・寺子屋自然塾

4. 水道施設の耐震化

(1) 取水施設

	箇所数（箇所）	耐震化率(%)
対象全取水施設	3	
耐震対策実施済み（R6 年度末時点）	0	0
耐震化目標（R9 年度末まで）	0	0

(2) 導水施設（導水管）

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合 管以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合管率 (%)
対象全導水管 (R6 年度末時点)	0	0	1645	1645	0	0
耐震化目標 (R9 年度末まで)	0	0	1645	1645	0	0

(3) 浄水施設

	箇所数（箇所）	施設能力（m ³ /日）	耐震化率(%)
対象全浄水施設	3	259	
耐震対策実施済み（R6 年度末時点）	0	0	0
耐震化目標（R9 年度末まで）	0	0	0

(4) 送水施設（送水管）

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合 管以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合管率 (%)
対象全送水管 (R6 年度末時点)	1354	0	0	1354	100	0
耐震化目標 (R9 年度末まで)	1354	0	0	1354	100	0

(5) 配水施設

	箇所数（箇所）	有効容量（m ³ ）	耐震化率(%)
対象全配水施設	3	323.0	
耐震対策実施済み（R6 年度末時点）	0	0	0

耐震化目標（R9 年度末まで）	0	0	0
-----------------	---	---	---

（６）ポンプ施設

	箇所数（箇所）	耐震化率（％）
対象全浄水施設	1	
耐震対策実施済み（R6 年度末時点）	0	0
耐震化目標（R9 年度末まで）	0	0

６．避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震化（簡易水道事業）

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路

避難所等の重要施設

	管路延長（m）				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合 管以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合管率 (%)
避難所等の重要な施設に接続する配水管 (R6 年度末時点)	140	0	920	1060	13.2	0
耐震化目標 (R9 年度末まで)	350	0	710	1060	33.0	0

７．下水道施設（特環・農集）の耐震化

（１）下水処理場

	箇所数（箇所）	耐震化率（％）
対象全下水処理施設	2	
耐震性確保済み（R6 年度末時点）	2	0
耐震化目標（R9 年度末まで）	2	100.0

（２）小菅ポンプ場～下水処理場（特環）までの下水道管路

	管路延長（m）	耐震化率（％）
対象全延長	1500	
耐震性確保済みの延長(R6 年度末時点)	0	0
耐震化目標延長（R9 年度末まで）	0	0

（３）ポンプ場

	箇所数（箇所）	耐震化率（％）
対象全ポンプ場	1	
耐震性確保済み（R6 年度末時点）	1	100.0
耐震化目標（R9 年度末まで）	1	100.0

